

流通とSC・私の視点

2020年6月7日

視点(2348)

SCの業態別日米比較!!

(SC理論編)

日本(2018年度)とアメリカ(2019年度)のSC比較は次の通りです。

			アメリカ		日本	
			SC数 <small>施設</small>	GLA <small>万㎡</small>	SC数 <small>施設</small>	店舗面積 <small>万㎡</small>
総合SC (ゼネラライズタイプ)	R S C	スーパーRSC	597	6,883	59	508
		R S C	572	3,145	303	1,356
		小 計	1,169	10,028	362	1,864
	C S C		9,707	17,789	790	1,470
	N S C		31,641	21,331	1,141	842
	コンビニエンスセンター(CVC)		69,039	8,657	189	46
	合 計		111,556	57,805	2,482	4,221
特殊SC (スペシャライズタイプ)	スペシャリティセンター		—	—	498	58.6
	パワーセンター(パワータウン)		2,324	9,450	173	37.7
	アウトレットセンター& バリューセンター		405	894	32	93
	テーマ・フェスティバルセンター		141	201	26	35
	エアポートセンター		58	94	9	8
	ライフスタイルセンター		578	1,830	—	—
	合 計		3,506	12,469	738	1,099
総合計			115,062	70,274	3,220	5,321

アメリカと日本のSC比較する場合は、本格的SCであり、多核モール型SCであるRSC比較が適切である。RSC以外は日米の国情比較(例えば、アメリカではNSCやCVSが多いが、日本では商店街が1.5万ヶ所以上存在する)によって異なるため、あまり比較しても意味がありません。

SCの売上比率	小売販売額に対する比率	22.1%	32兆円÷145兆円
	小売飲食販売額に対する比率	18.7%	32兆円÷(145兆円+26兆円)

人口比	アメリカの人口	3億3,100万人(2020年)	米国/日本比 2.6倍
	日本の人口	1億2,590万人(2020年)	

RSC比	アメリカのRSC	1,169ヶ所(最盛期1,500ヶ所(?))	米国/日本比 3.2倍
	日本のRSC	362ヶ所	

アメリカは1つの固有マーケット(330ヶ所)にRSCが3.5施設、日本の1つの固有マーケット(148ヶ所)にRSCが2.4施設立地しています。マーケットデザイン理論から見るとSCの成立・成功の基準は2.5施設から3.0施設です。

※資料:アメリカはICSC、日本はJCSC(DM社が加工)データより

(株)ダイナミックマーケティング社⁺
代表 六車秀之